

2021.5.13 (木)

RI.D.2520 Rotary Club of
Sendai Izumi

第2400回例会 (オンライン)

S A A 野村佳生会員

会報発行 加藤隆光会員 発行日5.19



金子和也会長
リモートで開会点鐘

金子和也会長テーマ 「手にてつないで共に新たな機会を」

【会務報告】高橋 渉幹事

仙台平成・仙台青葉・仙台宮城野RC様より 例会変更のお知らせ拝受
仙台青葉RC様より 会報拝受

第8弾 ロータリー情報委員会

「創立時の異例の例会のいきさつ」

創立当初の例会場は東一番町のブラザー軒。食費の無駄を少しでも省いて、食事は出席人数だけのオーダー。これは5年程続いたようですが、その後詳しい記録は途絶えますが、泉市当時の黒川旅館で暫らく行われた記録があります。これには、テリトリーが泉市とその周辺という泉RCが仙台で例会を行うのは如何なる理由かということについて、気にされた事があったのではと察する事が出来ます。しかし、その後現例会場（江陽GH）に移るまで、思わざる苦難の道を歩むことになったそうです。しかし、現在の例会場について、会場設備や食事についても、他クラブに自慢のできる環境にあり、

早くリモート例会が解消されることを願うばかりであります。

前田俊一ロータリー情報委員長



1995年米山記念奨学生 韓国よりリモート参加



朴 在泳(パク ジェヨン) 氏
東北大学 工学部 博士課程 (1996年当時)
カウンセラー：鷲尾光男会員

仙台を離れて韓国に来て24年という歳月が過ぎました。日本には何回か行き、仙台には2回訪問しましたが、都合により連絡を取ることができませんでした。現在韓国では約10%の人がワクチンの接種を終えました。私は10年前から韓国米山校友会を組織し副会長を努めており、毎年年末の行事で日本の留学生に奨学金をあげています。留学生時代、多大なるご協力をいただいたカウウセラ-の鷲尾光男様に心より感謝申し上げます。今日はZoom例会に招待して頂きありがとうございました。

奨学期間が終わり、約24年振りに、パクさんと鷲尾カウウセラ-、鷲尾夫人との再会。



鷲尾利子夫人

リモート卓話「子育て支援を進める県民運動」

宮城県保健福祉部 子育て社会推進課 企画推進班 高橋美由紀氏

【子育て支援を進める県民運動】

宮城県の令和元年の合計特殊出生率※は1.23 (全国46位) であり、平成14年以降18年連続で全国の値 (令和元年:1.36) を下回っている。※その年の15~49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性が一生の間に生む子どもの数に相当。

【県の主な少子化対策】

- ・経済的負担の軽減
- ・子育てと仕事の両立支援
- ・結婚支援 (AIマッチングシステム導入予定)
- ・若い世代に妊娠・出産・子育てに関する正しい知識を啓発
- ・子育て支援の機運醸成 「子育て支援を進める県民運動」

子どもは、宮城の希望であり、未来を創る存在。県・市町村・関係団体・事業者など多様な機関が連携し、少子化に歯止めをかけ、子どもを生み育てる希望や喜びを地域全体で共有できる社会を目指します。ご清聴ありがとうございました。

【米山記念奨学会特別寄付積立】

金子・時・堀越・三浦一 各会員 今回4,000円 今年度累計452,000円

【ニコニコボックス】

金子和也会長 高橋様の卓話に感謝いたします。パクさん、韓国からのご参加ありがとうございます。

高橋渉幹事 パクさんありがとうございました。これを機に今後も仙台泉RCと交流をお願いします。

鷲尾光男会員 パクジェヨンさんご無沙汰しております。今後は連絡を取り合いましょう。

以下同意文にて 時・中嶋・中村・長山・三浦一・本木・横田各会員 今回10,000円 今年度累計1,018,000円

発表：中村 昭会員